

医療安全全国共同行動 “キックオフ・フォーラム in 九州”

平成 20 年 8 月 24 日(日)午後 1 時-5 時 30 分
九州大学医学部 百年講堂

プログラム 敬称略

総合司会 鮎澤純子(九州大学)／安藤廣美(飯塚病院)

- 開会式 (13:00-13:25)
 - 1) 開会の辞 小泉俊三 (“キックオフ・フォーラム in 九州” 実行委員長／佐賀大学)
 - 2) 挨拶
 1. 九州厚生局
 2. 福岡県医師会
 3. 福岡県看護協会
- 「共同行動の概要の説明」 (13:25-13:40) 上原鳴夫(共同行動企画委員会／東北大学)
- 「8 つの行動目標について—推奨する対策の説明と取り組み事例の紹介」 (13:45-16:30)
(座長) 小泉俊三
 - 1) 危険薬の誤投与防止 井上文江(飯塚病院)
 - 2) 周術期肺塞栓症の防止 阿部靖之(熊本中央病院)
 - 3-a) 危険手技の安全な実施—経鼻栄養チューブ 山元恵子(東京北社会保険病院)
 - 3-b) 危険手技の安全な実施—中心静脈カテーテル 宮田剛(東北大学病院)
 - 4) 医療関連感染症の防止 栗原慎太郎(長崎大学医学部・歯学部附属病院)
 - 5-a) 医療機器の安全な操作と管理—輸液ポンプ・シリンジポンプ 秋好美代子(九州大学病院)
 - 5-b) 医療機器の安全な操作と管理—人工呼吸器 田口彰一(田口会新橋病院)(休憩 15:30-15:45)
 - 6) 急変時の迅速対応 上原鳴夫(東北大学)
 - 7) 事例要因分析から改善へ 種田憲一郎(国立保健医療科学院)
 - 8) 患者・市民の医療参加 山室眞知子(全国患者図書サービス連絡会)
- 「参加登録方法とHP の説明」 (16:30-16:45)
原田賢治(共同行動 IT 部会／東京大学医学部附属病院)
- 特別講演 (16:45-17:15) 「TQM とリーダーシップ」 副島秀久(済生会熊本病院)
(座長) 安藤廣美(飯塚病院)
- 米国 100K キャンペーンからのメッセージ Dr. Berwick (17:15-17:25)
- 閉会の辞 (17:25-17:30) 鮎澤純子

終了後懇親会 (17:40-19:00)